

世界最大級の暁斎コレクションから、**日本初出品**の作品67件登場！

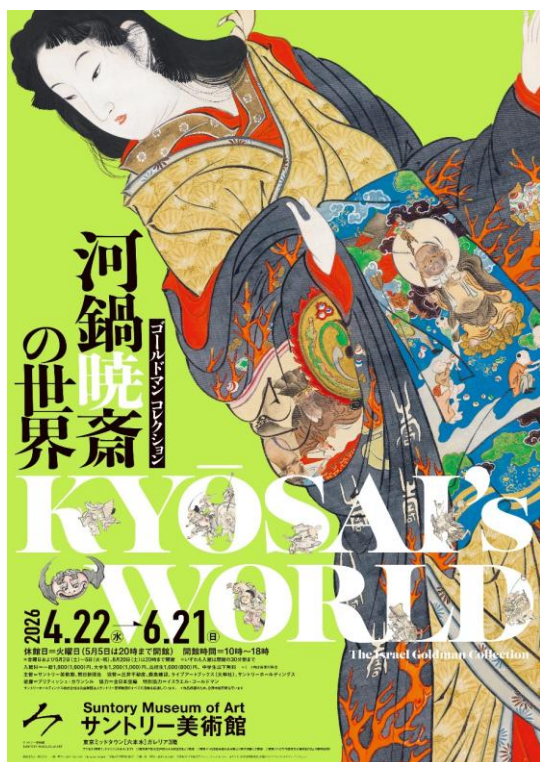
「ゴールドマン コレクション 河鍋暁斎の世界」開催

会期：2026年4月22日（水）～6月21日（日） 会場：東京・サントリー美術館

サントリー美術館（東京・六本木）は、2026年4月22日（水）から6月21日（日）まで、**「ゴールドマン コレクション 河鍋暁斎の世界」**を開催いたします。

幕末・明治期に活躍し、今なお国内外で高い人気を博す絵師・河鍋暁斎（1831～89）。手がけた画題は神仏画から戯画、動物画、妖怪画に至るまで、非常に多岐にわたり、そのいずれにも卓越した画技と機知に富んだ発想が見られます。

本展では、暁斎コレクションとしては世界トップクラスの質と量を誇るイギリス在住のイスラエル・ゴールドマン氏の所蔵作品より、コレクションを代表する名品や、日本初出品となる貴重な肉筆画、第一級の摺と保存状態の版画などを迎え、暁斎のさらなる魅力をご紹介します。



サントリー美術館
「ゴールドマン コレクション
河鍋暁斎の世界」メインビジュアル

■イスラエル・ゴールドマン・コレクションとは

世界最大級かつ最も包括的な内容を誇る河鍋暁斎コレクションとして知られ、掛軸、巻物、屏風絵などの肉筆作品、版本・版画作品に加え、下絵や画稿、暁斎絵日記の優品も含まれています。

浮世絵および江戸絵画の美術商であるイスラエル・ゴールドマン氏(Israel Goldman, 1958～)は、1980年代前半から暁斎作品の蒐集を始めており、浮世絵商である氏のこだわりを反映し、早い摺りの、非常に状態のよい版画・版本が多く集められている点もコレクションの特徴の一つです。その大多数は1992年から大英博物館に寄託されていますが、ゴールドマン氏は現在でも精力的に新しい作品を手に入れており、コレクションは成長を続けています。

▼広報用画像の貸出 ※作品保護のため、会期中展示替を行います。

以下【1】～【10】を広報用画像として貸出いたします。

申込URL : <https://forms.gle/dYzdNoZ2kp4RJoab6>

※入力難しい場合は、本展広報事務局までお問い合わせください。



1  (本展メインビジュアル) ※クレジット不要	2  地獄太夫と一休 河鍋晩斎 一幅 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション Photo: Ken Adlard	3  三味線を弾く洋装の骸骨と踊る妖怪 河鍋晩斎 一葉 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション 写真協力：立命館大学アート・リサーチセンター Photo: Ken Adlard	4  蛙の学校 河鍋晩斎 一葉 明治零年代中頃 (1870年代前半) イスラエル・ゴールドマン・コレクション Photo: Ken Adlard	5  閻魔大王浄玻璃鏡図 河鍋晩斎 一幅 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション Photo: Ken Adlard
6  百鬼夜行図屏風 河鍋晩斎 六曲一双のうち左隻 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション 写真協力：立命館大学アート・リサーチセンター	7  百鬼夜行図屏風 河鍋晩斎 六曲一双のうち右隻 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション 写真協力：立命館大学アート・リサーチセンター	8  墨合戦 河鍋晩斎 一幅 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション Photo: Ken Adlard	9  蝶と菊に猫 河鍋晩斎 一幅 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション Photo: Ken Adlard	10  猫又図 河鍋晩斎 一幅 明治4～22年 (1871-89) イスラエル・ゴールドマン・コレクション Photo: Ken Adlard

開催概要

【展覧会名】ゴールドマン コレクション 河鍋晩斎の世界

【会 期】2026年4月22日 (水) ～6月21日 (日)

【会 場】サントリー美術館 〒107-8643 東京都港区赤坂9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア3階

【開館時間】10時～18時

※金曜日および5月2日 (土) ～5日 (火・祝)、6月20日 (土) は20時まで開館。※入館はいずれも閉館30分前まで

【休館日】火曜日 (5月5日は20時まで開館)

【入館料】一般1,800円 (1,600円)、大学生1,200円 (1,000円)、高校生1,000円 (800円) ※()内は前売料金

◎前売ペアチケット3,000円 ※2名様分 (2回券としても利用可能) ※販売はサントリー美術館公式オンラインチケットのみ

【主 催】サントリー美術館、朝日新聞社

【協 賛】三井不動産、鹿島建設、ライブアートボックス (大伸社)、サントリーホールディングス

【後 援】ブリティッシュ・カウンシル

【協 力】全日本空輸 【特別協力】イスラエル・ゴールドマン

※本展は神戸市立博物館 (2026年7月11日～9月23日)、静岡県内 (2026年10月10日～12月6日 ※予定) に巡回します。

本展の詳細は、2026年1月に配信するニュースリリースにて発表いたします。

《 報道関係者お問い合わせ先 》

サントリー美術館「河鍋晩斎の世界」広報事務局 (株式会社TMオフィス内)

担当：馬場・永井・西坂 TEL：090-6065-0063 (馬場) 090-5667-3041 (永井)

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：kyosai@tm-office.co.jp

【一般お問い合わせ・ウェブサイト】サントリー美術館 TEL 03-3479-8600 <https://www.suntory.co.jp/sma/>

【サントリー美術館への取材に関するお問い合わせ】https://www.suntory.co.jp/sma/info_press/